

マイクロフォーカスX線CT

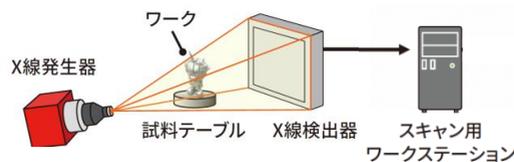
【TXS-33000FD】 令和2年6月導入



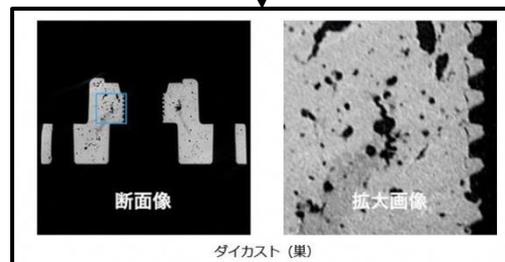
- ・ サンプルの輪郭及び内部構造・欠陥をCT(三次元)で観察できます。
- ・ サンプルの透視画像(二次元)をリアルタイムで観察できます。
- ・ 金属や樹脂材料など幅広い材料に対応しています。

仕様	
X線発生器	管電圧300kV/ 管電流500 μ A
X線焦点寸法	4 μ m
CTスキャン方式	直交法 (ロテートオンリー方式)
検出器	タイプ: FPD (フラットパネルディテクタ) サイズ: 16インチ 階調数: 16ビット 画素数: 2000 \times 2000画素
サンプル最大寸法/ 重量	Φ 420mm \times H450mm/ 20kg
最大スキャンエリア	Φ 420mm \times H320mm
X線幾何学倍率	約210倍

【システム構成概略】



画像データ取得
再構成



ダイカスト(異) 観察例: ダイカストの鑄巣

画像データ、三次元データとして出力可能

使用方法	
	項目
委託試験	三次元エックス線CT検査
設備使用	マイクロフォーカスエックス線CTシステム

担当部署: 精密機械金属技術部

山形県工業技術センター

* 料金は別途料金表をご確認ください。